

10月の行事予定

20日(火) … 定例区長会

10月の元気ハツラツ教室

13日(火)・27日(火)
時間: 13:30 ~ 15:30



加斗地区戦没者慰霊祭について

10月11日(日)を予定しておりましたが、規模を縮小し、9月22日(火)に忠魂碑にて行いました。

アルコール消毒液 噴霧器を設置しました

- 手をかざすと消毒液が自動で出ます。
- 公民館玄関に設置してあります。

ご来館の際は、マスクの着用にご協力ください。



10月から公民館講座の開催を予定しております。内容が決まりましたら改めてお知らせします。ご参加お待ちしております。



わたしの作品紹介

- ① 暑い夏 終われば次は 台風か
- ② 天気よし コンバイン今日も フル稼働
- ③ 天気安定 稲の作物 豊作だ

川柳地村真久さん(黒駒)より

手作りの作品を募集しています!

☆絵画・川柳・手芸品…テーマは自由です。☆作品を公民館までお持ちいただくか、受け取りにお伺いすることもできます。



休館日

公民館

5日(月)・12日(月)
18日(日・第3)
19日(月)・26日(月)

児童館

4日(日)・11日(日)
18日(日)・25日(日)

917-0045 福井県小浜市加斗 30-35

加斗公民館 開館時間 8時30分~17時30分

休館日 毎週月曜日・第三日曜日・祝日

電話番号・FAX: 0770-52-5136

HP アドレス: http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/kato_k/

または、検索エンジンで「加斗公民館」と検索してください。

E-mail: ph-kato@city.obama.fukui.jp



加斗公民館



西の玄関から加斗のたより

ひまわり

令和 2年 9月 18日 発行
発行所 加斗公民館 387号
小浜市加斗 30-35
(電話) 52-5136
(FAX) 52-5136
世帯数 447世帯・合計1,259人
人口 男 614人・女 645人



頑張っています・夢協 —新しい取り組みを紹介—

—加斗地区夢づくり協議会は今年度より3つの新事業に取り組んでおり、委員の皆さんは各部会に分かれ、会議や講習を重ねておられます。—

こんな新事業に取り組んでいます

1. アンケート事業

中学生以上の地区民対象に実施。設問事項、配布方法、回収方法を検討。

2. 海の活用事業

海のアクティビティを地区民有志で運営できるようにする。

3. JR加斗駅100周年事業

2021年4月3日に100周年を迎える。イベントを企画。



委員さんに 聞きました!

- ① 事業への取り組みをどのように感じていますか?
- ② 加斗地区のことをどう思いますか?
- ③ 部会のアピールと地域の方へのメッセージをお願いします。

アンケート事業 部会長 森正浩さん(西勢)のこぼれ

- ① 新型コロナにより4月以降まとめた事業ができていません。国・県・市の方針があり役員全員が大変苦労しています。全地区民の事業は難しいですが、地区民の意見をアンケートに記載して頂き、多くの意見を拾い上げ、地区発展を目指し団結できる加斗地域をいつまでも継続したい思いで取り組んでいます。
- ② 人柄は穏やかでのんびりした性格の人が多く生活環境・景色も十分満足できる地域です。加斗地域は小浜市西部に位置していますが、小浜市の方針や地形的問題点などがあり発展が難しいと思っています。(小浜市側の山に阻まれている) いつも夢・希望を持って子どもたちの声が聞こえ活発で笑顔が絶えない加斗地域であり続けてほしいです。
- ③ 加斗夢づくり協議会アンケート作成では、アンケート対象者の年齢層が広く出題項目が誰にでも分かる用語を用いる事、出題項目が適切であるかなど出題選定にチーム全員が苦労して成し遂げました。

裏面へつづく



JR加斗駅100周年事業 部会長 松葉洋記さん(東勢)のこぼ

- ① 当部会はJR加斗駅100周年記念イベントを企画・実行を主な任務としています。
広く加斗地区の歴史にも触れ、また鉄道や交通、文化まで多岐にわたる歴史を紐解き、また新しい加斗地区の一面に発見や驚きを感じています。
多くの地区民に資料のご提供のお願いや、イベントの運営協力を求めていく中で、世代を超えたつながりが、コロナ禍で途絶えかけたものをもう一度紡いでくれる、そんな機会にもなることを願ってやみません。
私自身は部会長などというお役はいただきましたが、部会の皆様の積極的な関わりや発言、また皆さんの多彩なアイデアに楽しんで活動をさせていただいています。
- ② 東西に長く、谷深に集落が存在する地形的にも独立性が高いようにも感じます。
ただ歴史や自然、またこれからは産業も発展する芽吹きも感じますので、持続可能な方法で多くの世代が交流できる、また地域の良いものが引き継がれ、様々な属性の人や事が混在する地域であつたらいいと感じています。また新しいことを受け入れ、面白がって取り組む地域でもありたいとも思います。
- ③ 加斗駅が開業され100周年、加斗地区の歩みも学び、未来も感じられる、そんな記念行事にしたいと考えています。また地区民の皆様には過去の写真や資料など貴重な物ですが、お借りしてみんなで学び、感じ、歴史に感謝できるような機会にもしたいと思います。過去を振り返り、未来に思いを馳せる、地区民皆さんと共に加斗駅の100歳を祝っていきましょう！

海の活用事業 部会長 松葉貴之さん(東勢)のこぼ

- ① 海の活用事業部は、加斗の美しい海の財産や歴史を大切にしながら地区民皆様が楽しんでもらえるスポーツやイベントを企画していきたいと思っています。
加斗には、カヤックもあり海の活用事業として活用すべきだと思います。
加斗としては今までにしたことのない事業なので、楽しい事をたくさん考え実行していき、この事業を勢いに乗せ地区民全員が楽しめる場を用意できるといいと考えています。
- ② 加斗のいいところは月並みですが、自然がたくさんあるところです。問題点は、その自然が有効活用されていないところです。
私はこの生まれ育った加斗が大好きなので、この問題は日頃から感じていた事です。なので、解決できるよう取り組みたいと思っています。
- ③ 海の活用事業部としては、加斗の綺麗な海を活気づけることを目標に、まだ始まったばかりの事業ですが、地区民皆様と共に楽しい事業をしていければと考えています。

祝 敬老

今年の敬老会は中止となりましたが、対象者の方には記念品を8月に配布し、お祝いさせていただきました。鯖の缶詰セット・若狭塗り箸を贈りました。



加斗小3年生の
皆さんから素敵な
メッセージカード

かわいい絵の裏側には「見守っててください」「元気でいてください」など優しいメッセージが♪



～わたしの加斗駅の思い出～



エピソード② - 加斗駅との出会い - 塚本 朝子さん

私はJR小浜線の加斗駅で、理容業の傍ら駅の業務に携わり切符の委託販売をしています。
過去を振り返りますと、昭和26年私が3歳の時に、父が加斗駅のすぐ向かいに小さな理髪店を営んだのが最初のきっかけです。

子どもの頃は、駅の広場で鬼ごっこや、かくれんぼなどで遊んだ記憶があります。

当時は駅員さんも2～3人が交替で勤務されており、冬になると火鉢を囲んで談笑し居心地の良さに誘われ駅に行くのが楽しみの1つでありました。

高校在学中の3年間は車で通学していましたし、昔は車の台数も少なく会社員の方々も殆どが車で通勤されていたので、朝・夕は乗り降りの人達で活気がありとても賑やかでした。

数十年が経過し、地主さんから立ち退きを迫られ途方に暮れていたところを、初代鉄道部長さんから「駅舎の中で散髪をやってみないか」との口添えがあり、加斗地区区長会や地区の皆さんの後押しもあり、平成8年4月に加斗駅へ移転の運びとなりました。

夫婦2人3脚で加斗駅を見守ってきましたが2年前に主人が他界しこれから先1人でやっていけるだろうかと不安で一杯でした。

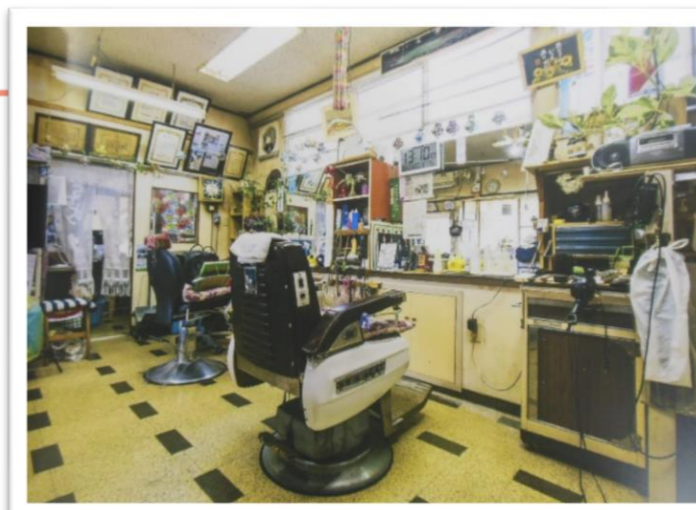
幸いにも皆さんが温かい手を差し伸べて下さり、お店を手助けして頂ける人にも恵まれお陰様で何とか続けてこられました。

昨年11月には「加斗夢づくり協議会」の計らいで加斗小3・4年生の児童さん達と「花いっぱい運動」の一環として駅の玄関前やホームに、ピオラやパンジーの苗とチューリップの球根をプランターに植えました。色とりどりに咲く花を眺めていると心が癒されます。また、待合室には「加斗の宝物」と題して月ごとに生徒さんの絵が展示され、駅を利用されるお客様からも大変喜ばれています。

私は加斗駅と関わりながら共に歩み多くの皆さんに支えられた事を心から感謝しています。

来年の春には加斗駅開業100周年を迎える事になり、記念行事を今から楽しみにしています。

<100周年 迎えて嬉し 過疎の駅>



～思い出 Photo～
駅の中の理容室

みなさんの加斗駅にまつわる
エピソード・写真を募集しています。
テーマは自由です。
若い方の応募もお待ちしております。